

YUKUTE

NAGATO TOURISM
CONVENTION ASSOCIATION

長門市観光の「今」を伝える会報紙

vol.1 (2018.6.1)

Nanavi Paper

発行 一般社団法人長門市観光コンベンション協会
長門市仙崎 4297-1 道の駅センザキッチン観光案内所「YUKUTE」内
TEL 0837-27-0074 FAX 0837-27-0079 MAIL info@nanavi.jp

TOP
NEWS

2018.4.20

Information
Bike rental
Gift shop



観光案内所「YUKUTE」OPEN

CONTENTS

- 特集1 観光案内所「YUKUTE」 2
- 「YUKUTE」スタッフ紹介 4
- 特集2 平成30年度定時総会 6
- おすすめ情報 7

【写真紹介】上：観光案内所「YUKUTE」外観
右：ダイニング棟前で行われたオープニングセレモニー





THE NAGATO JOURNEY BEGINS HERE
長門の旅はここから始まる

長門市をつなぐ観光案内所

「YUKUTE」が

オープンしました。

長門市の新たな観光拠点

4月20日(金)、道の駅としてグランドオープンを迎えたセンザキッチン。北側に完成した「ダインング棟」には、100種類以上の木のおもちゃで遊べる「長門おもちゃ美術館」、海鮮・やきとりなど6店舗が並ぶ「センザキバル」、そして観光案内所「YUKUTE」があります。

案内所のコンセプトは、長門市にお越しくださったゲストと、市内の観光地・食・温泉・体験をTSUNAGU(つなぐ)こと。新たな長門市の観光拠点としての役割を担います。

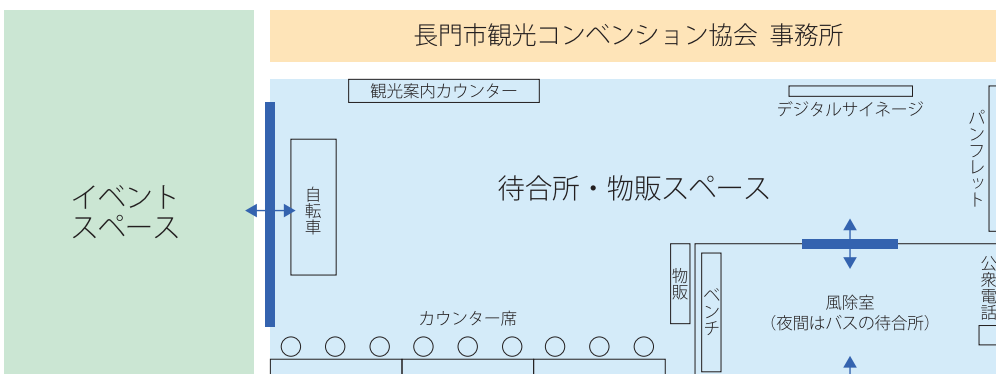
市内観光と道の駅のインフォメーションに限らず、市民の皆さんとゲストがつながる場、旬な情報が集まる場を目指していますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

3つのスペースで構成

案内所は主に3つのスペースで構成され、待合所・物販スペース、イベントスペース、観光コンベンション協会の事務所スペースに分かれています。ちよつとした休憩や情報収集のほか、土産品の販売やレンタサイクルの受付など、ゲストの皆さんの旅を支えるさまざまなサービスを用意しています。



▲大きく開け放たれたドアが目印



ニーズに合った旬な観光情報をお届け

観光案内カウンターでは、パンフレットの配布と合わせて、好きな食べものや体験・遊びなどゲストの声に耳を傾け、ニーズに合った情報を提供します。

グラントオープン以降、休日のたびにセンザキッチンメイロン駐車場は満車となり、「YUKUTE」も大きなにぎわいを見せています。特に来場者の多かった5月の連休中には、元乃隅稲成神社への行き方やセンザキッチンのテナント情報、市内の花の名所の開花情報など、幅広い情報を提供し、ゲストの皆さんを出迎えました。



▲カウンターではタブレットを使用して多言語に対応



▲マスキングテープなどオリジナル商品も並ぶ

オリジナルグッズが並ぶ物販スペース

市内五名湯の「温泉の素」や絶景ポストカードをはじめ、オリジナル商品を販売する物販コーナーでは、5月に販売開始した元乃隅稲成神社・やきとりをデザインしたマスキングテープなど、「YUKUTE」でしか手に入れることのできない限定商品もそろえています。

また、元乃隅稲成神社の鳥居をモチーフにした「むかつく半島 トリイネコ」グッズとして、マスキングテープやポチ袋、シールやキーホルダーを新たに販売開始。徐々にゲストの皆さんの心をつかみ始めています。

外国人観光客にも人気 レンタサイクル

休日や晴天時に人気を集めるのがレンタサイクル。一般的にシティサイクルに加え、クロスバイクや子供用マウンテンバイク、電動アシスト付自転車の合計4種類をそろえています。

これまでには、仙崎のまちなかだけでなく、峠を越えて青海島や油谷方面に向かったり、案内所から約20km離れた元乃隅稲成神社までサイクリングを楽しまれた方もいます。

外国人観光客の利用も一定数あり、市内散策を満喫した後、「YUKUTE」でスタッフに景色の良さや楽しさを話されている場面も見られました。



▲レンタサイクルは外国人観光客の利用も

レンタサイクル料金表

種類	料金(1日)	料金(半日)
シティサイクル	500円	300円
クロスバイク	1,000円	600円
子供用マウンテンバイク	600円	350円
電動アシスト付自転車	1,300円	700円

※別途保証料 1,000円が必要（自転車返却時に返還）

●貸出時間 9:00～17:30（受付は16:30まで）

基本情報

- 開所時間 午前9時～午後6時（年中無休）
- 場所 長門市仙崎 4297 番地 1 道の駅センザキッチン（ダイニング棟）
- 運営 一般社団法人 長門市観光コンベンション協会
- 問い合わせ TEL 0837-26-0708

「あいさつと笑顔のあふれる、明るくいいきとした町づくりを目指して」



YUKUTE スタッフ

長門市観光コンベンション協会は、4月に事務所が観光案内所「YUKUTE」へ移転しただけでなく、メンバーも大きく変わりました。全員がこれまでに培ってきた技術や得意分野を生かして、観光事業に携わります。

● スタッフに聞きました！

- ①出身地 or 居住地 ②主な担当業務
③趣味 ④一言 PR (意気込み)



専務理事
南野 佳子
Nono Yoshiko

- ①長門市仙崎
②総括
③韓国ドラマ・映画鑑賞
④長門のジャンヌダルク!?として、スタッフの持ち味を生かし、会員さんのプロの技や知見をお借りしながら観光地経営のかじ取り役を果たします。

事務局長兼事業課長
宮崎 純孝
Miyazaki Sumitaka

- ①福岡県北九州市
②事務局総括、事業推進
③ソフトバンクホークス中田賢一投手応援団、松田聖子ファンクラブ (コンサート鑑賞)
④「YUKUTE」は、笑顔、笑声、心配り、思いやりにあふれ、お客様をおもてなします。



総務課長
小林 容子
Kobayashi Yoko

- ①長門市通
②庶務、ボランティアガイド
③ビーチコーミング、散歩
④ガイドウォーク事業に携わる中で、新しい発見や出会いが広がっていくのが楽しいです。山登りにもチャレンジしたいと思っています。

総務課
國本 朱
Kunimoto Akemi

- ①長門市西深川
②情報発信
③飲む・歌う・踊る
④長門市は人の心がとても温かい場所です。一人でも多くの人にこの長門市を知ってもらえれば嬉しいです。



事業課主任
畑村 陽子
Hatamura Yoko

- ①長門市西深川
②地域旅、まち旅、体験型教育旅行など
③スポーツ観戦、映画鑑賞
④長門市のファンを増やしていくために、根気強く魅力を伝えていきます。出会いを大切に笑顔でおもてなしをします。

事業課主任
宮本 裕之
Miyamoto Hiroyuki

- ①長門市仙崎
②セールス、外国人観光客誘致など
③楽しく晩酌
④絶景・食・温泉など長門市は観光資源の宝庫です。多くの人が行き交い、将来にわたって長門市が元気な街になるよう、観光振興がんばります！



事業課
田中 輝
Tanaka Hikaru

- ①長門市東深川
②情報発信、印刷物の制作など
③マラソン、ロードバイク、ABU ウォーターボーイズ
④昨年までの3年間、市の広報担当として磨いてきた撮影・編集技術をフル活用して、観光情報を発信していきます！

事業課
米村 栞
Yonemura Shiori

- ①山口県下関市
②ツアーと情報発信、POP作り
③フィルム写真
④長門1日目、すべてが初めてとなる大事な年です。畑村さんのもとで色々な経験・挑戦をしていきたいと思っています。



商品開発・情報発信・おもてなし

新プロジェクトチーム、始動。

観光コンベンション協会の会員の皆さんと職員が手を取り合い、専門的なアドバイスをいただきながら事業を進める、3つのプロジェクトが始動しました。

商品開発

長門市の新たなブランド確立へ

- リーダー 未永明典
- メンバー 和田あいこ
ヤマシタタケシ
- 担当職員 南野・小林・畑村・
國本・米村

「Nagato is calling」の統一ブランドのもとで長門市のお土産を開発するプロジェクト。チームで検証を重ねながら、現在販売中の「Nagato is calling sweet」に加え、今後はギフトにもチャレンジします。



情報発信

データをもとに響く情報発信を

- リーダー 藤田千秋
- メンバー 白石慎一
大下将史
- 担当職員 國本・宮本・田中・
米村・村尾

観光サイト「ななび」の運営の中で、掲載情報に対する閲覧者の反応を確認し、データをまとめて今後の施策に役立てる「デジタルマーケティング」に取り組み、効果的な情報発信につなげていきます。



おもてなし

観光案内のプロフェッショナルに

- リーダー 倉本優善
- メンバー 井上かみ
成瀬 仁
中野美恵子
- 担当職員 宮崎・南野・小林・
畑村・竹内・木曾・荒川

ボランティアガイドを含む、観光案内所「YUKUTE」を拠点としたおもてなし力を強化するため、知識や技術、コミュニケーション力を持った長門市観光のおもてなしのプロ「観光コンシェルジュ」を育成する制度の構築に取り組みます。



臨時職員(青海島キャンプ村)

竹内 純子
Takeuchi Junko

- ①大分県別府市
- ②キャンプ村の受付・管理
- ③エコクラフト
- ④夏以外にもお客様に来ていた
だけのようなイベントを空っ
ぽの頭で考え中(笑)何か良い
アイデアがありましたら、キャン
プ村までご一報ください。

臨時職員(窓口案内)

荒川 茂登子
Arakawa Motoko

- ①長門市東深川
- ②観光案内業務
- ③旅行・ドライブ・読書
- ④観光にお越しになったお客様
に満足していただけるような
接客を心がけます。笑顔・笑
顔で接します。



臨時職員(窓口案内)

木曾 絵理奈
Kiso Erina

- ①山口県下関市
- ②観光案内・レンタサイクル受
付・レジ
- ③バス釣り(始めたばかり)、歌
- ④日々お客様との出会いがあり
ますが、その中で「来てよかつ
た」と思っていただけのような
あたたかい接客を心がけます。

地域おこし協力隊

村尾 悦郎
Murao Etsuro

- ①長門市東深川
- ②「ななび」運営、デジタルサイ
ネージ、観光マップ制作など
- ③レコード収集、ギター弾き語
り、音楽制作
- ④協力隊としての仕事も2年目
に突入!できることをどん
どん増やしていきます。





新・事業コンセプト
初めてなのになつかしい。
訪れるたびに新しい。
Nagato is calling。

平成30年度定時総会を開催

新たな事業に 期待と協力を

総会・講演会・懇親会に
会員約80人が出席

5月15日(火)、湯本観光ホテル西京で、一般社団法人長門市観光コンベンション協会の平成30年度定時総会が開催されました。総会では、前年度の事業・決算報告のほか、新たなコンセプトのもと、「おもてなし力」の向上や訴求力の強い情報発信、着地型観光の推進など多数の事業が盛り込まれた計画が提案・承認されました。続く講演会では、山口県観光スポーツ文化部の正司尚義部長を講師に招き、「山口県の観光戦略について」と題した講演が行われました。最後に行われた懇親会では、出席した約80人の会員や協会職員らが、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

「新プロジェクトに期待を」
大谷会長あいさつ

道の駅センザキッチンと元乃隅稲成神社が大きな注目を集める中、湯本でも観光まちづくり事業が進み、長門市は今、大きく変わろうとしています。

今年度、協会ではこれまでの商品開発に加え、情報発信・おもてなしのプロジェクトチームを立ち上げます。専門家である皆さんにアドバイスをいただきながら、着実に事業を推進して交流人口の拡大につなげます。



▲大谷峰一会長

「市内循環の仕組みをぜひ」
大西市長あいさつ

センザキッチンを訪れた皆さんが市内の他の観光地に足を運びたくなるよう、「YUKUTE」には先頭に立って観光客を案内し、市内を循環させる仕組みづくりを期待しています。

来年は大型事業が形になる大事な1年です。協会には、市からも3人の職員が出席していますので、しっかりと基盤を固めて、事業に取り組んでいただければと思います。



▲大西倉雄市長

講演「山口県の

観光戦略について」

平成28年の山口県の観光客数は、3、125万人と平成27年に次ぐ高い数値を記録し、中でも元乃隅稲成神社は突出した伸びを見せました。しかし全国的に見ると、認知度や情報接触度にはまだ課題が残る状況です。

県では、産業維新・大交流維新・生活維新の「3つの維新」の取組を進めています。人やモノの流れを飛躍的に拡大して活性化を目指す「大交流維新」は、まず「観光」が大事な要素です。活況が続くセンザキッチンや元乃隅稲成神社に加え、市と地域が一緒になって観光まちづくりを進める湯本地区など、これ

だけ動きのある市町はほかにありません。課題となっていた二次交通も、新山口駅からの直行便の運行が始まりましたので、今後もPRを重ねていきます。まちづくりのリーディングケースとしても注目している長門市。県も基盤整備を図っていくとともに、「大交流維新」の中心として期待しています。



長門市の観光振興の取組は 大交流維新の中心になる。



山口県観光スポーツ文化部
正司 尚義 部長

提案を募集する特産品

- ①生鮮食品
市内で栽培・生産されたもの
- ②加工食品
市内で加工され、産地特性を有していると認められる商品
- ③その他
①～②を組み合わせたもの、長門市の魅力を発信できる商品

提案区分

- ①通年提供できる特産品
 - ②季節に応じて提供できる特産品
※①②ともに、販売価格は3,000円・6,000円・9,000円・15,000円
(いずれも消費税込、送料別)
- ※上記の区分に関わらず、1事業者当たり5品まで提案可

提出先・問い合わせ

長門市役所
企画政策課企画調整係
(ふるさと応援寄附担当)
TEL 0837-23-1116・1229
MAIL chosei@city.nagato.lg.jp
※受付日時
月曜日から金曜日 8:30～17:15

ふるさと応援寄附 お礼の品の提案を募集中

長門市では、ふるさとを応援したいという思いを「ふるさと寄附」として受け付け、1万円以上を寄附した人には、感謝の気持ちと本市の魅力を伝えるため、特産品を贈呈しています。このお礼の品として、特産品の企画提案の募集が行われていますので、市内産品のPRや販路拡大を図るため、ぜひご提案をお願いします。



- 特産品提供のメリット
特産品や企業名は、市の「ふるさと寄附応援サイト」に掲載されます。
 - 提出書類
提案にあたっては、次の書類が必要になります。複数の提案を行う場合は、特産品ごとに作成してください。
 - ①特産品提案書
 - ②特産品の写真データ(カラー印刷したもの) 1枚
 - ※画像は別途メールなどでデータを送付してください(JPEG形式、1～3MB)
 - ③特産品の見積書
特産品代、送料(各地区に送った場合)、消費税をそれぞれ明記してください
- ※見積書の様式は任意

- 特産品の決定
提案のあった特産品は、提出書類をもとに市で審査を行い、事前に決めた予定商品数と照らし合わせて決定されます。



▲長門市ふるさと寄附応援サイト (<http://nagato.tax-furusato.jp>)

平成30年秋、本格始動。

ながとまち旅コレクション

個性を生かした「体験」を募集中

**長門市の魅力を体感！
春のプレ大会に109人が参加**

長門市をフィールドに、地域の方々が考えた「体験」を集めたイベント「ながとまち旅コレクション」、3月から4月にかけて、約1ヶ月間開催したプレ大会は109人が参加されました。

史・文化・自然だけでなく、各主催者の個性が光るさまざまな催しがそろい、春の長門を満喫していただきました。

秋には市内全域で本格的に体験プログラムを開催します。地域の方々の手づくりのおもてなしを通じて、長門市の魅力を再発見できるまたとない機会。現在、プログラムに掲載する企画を募集していますので、会員の皆様はぜひご参加ください。

地域住民プロデューズ、
新しい長門市の遊び方。



俵山地区でヨガ教室



フラワーアレンジメント



萩焼深川窯の歴史を紹介



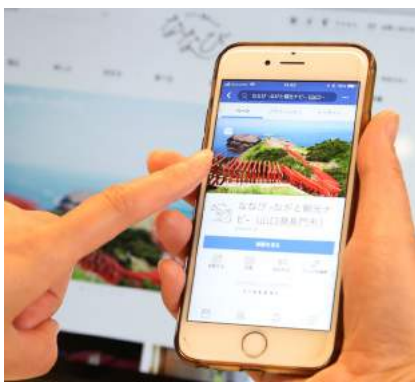
ワックスバー作り

**観光サイト「ななび」を
活用しませんか？**

観光コンベンション協会が運営する観光サイト「ななび」では、地域のイベントや観光地の紹介に限らず、会員の皆さんから寄せられたイベント情報、新商品やサービスの紹介、ニュースなどの掲載を行っています。

「ななび」はパソコンだけでなく、スマートフォンにも対応しています。掲載情報は「ななび」公式フェイスブックページでも閲覧でき、フォロワー数は現在、2万人を超えています。

多くの皆さんに「長門」を身近に感じてもらえる「ななび」を、ぜひ活用ください。詳細は観光コンベンション協会へお気軽にお問い合わせください。



観光情報は「ななび」で発信中！

編集後記

道の駅センザキッチンに事務所が移転したのに合わせて、このたび会報も「Nanavi Paper」の名で生まれ変わることになりました▼写真や文章といった素材を調理し、いかに見栄え良く皆さんのもとへ届けるか。広報活動はよく料理に例えられます。観光事業も、情報や資源をどう生かし、発信・提案していくのか、その腕が問われるものだと思います▼観光客の皆さん、そして地域・事業者の皆さんがみんな「良かった」と笑える美味しい好循環を生み出せるように、これからそんな料理の腕を磨いていきます。(た)

ながと観光ななび
ななび

<https://nanavi.jp>

